

# 富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ  
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

## 富山県手話普及活動促進事業 今年度も「出前手話講座」を申し込んでください

県内の企業、社会福祉法人や社団法人、NPO法人、自治会、PTAなどの団体からの依頼に応じ、ろう者と交流し手話を学んで頂くための「出前手話講座」を実施します。

申込みのための主な条件は、

※手話講座にかかる報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料とします。飲食費用には使えません。

※活動1回当たり15,000円を補助上限額とし、1団体等につき5回までを年度の上限とします。開催時間は1回につき1時間以上3時間までとします。標準は2時間です。

申込書は、本会HPにアップしてありますのでお使い下さい。

申請は、希望する日の1ヶ月以上前までに申し込んでください。

くわしくは富山県聴覚障害者協会までお問い合わせ下さい。



\* \* \* \* \*

## 第11回障害フォーラムinとやまのお知らせ

◎日時 7月31日(日) 午後1時30分～5時

◎会場 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 1階福祉ホール

◎フォーラムテーマ

「障害者のある人が孤立しないで暮らせる共生社会をめざして(仮)」

◎基調講演 『障害のある人の社会参加と地域生活』

講師 阿部 一彦 氏(日本障害フォーラム代表)

◎シンポジウム シンポジスト

○なぜ障害者は子供を産むことを許されないのか(仮) 河上千鶴子 氏

○医療的ケア児取り巻く環境と課題(仮) 河合 孝枝 氏

○民生児童委員(地域相談員)の立場から(仮) 森田 幸 氏

コーディネーター

鏡森 定信 氏(富山大学名誉教授) 予定

◎フロアからの意見：指定発言など

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、入場制限があります。

※詳細は、次号にてお知らせします。

### センター利用の実績 4月21日～5月20日

- 来所者合計 約270名
- 聴障者約175名、健聴者約168名
- コミュニケーション支援 93件
- ライブラリー貸出 0件 ●相談対応 4件
- 部屋貸出 18件

★センター運営募金・募集郵便振替口座；  
00790 - 0 - 93002  
名称；富山県聴覚障害者センターを支える会  
よろしくお祈りします。